

上げっそり で 下がっしり

上半身よりも下半身（足腰）を鍛えることが当然、
高齢になってから足腰を鍛えていたかどうかで、
まるっきり違う・・・
なぜなら高齢になってから、自分の足で歩けるかどうか
逆に上半身に過大な筋肉を付けていた場合、それを支える下半身も
比例して頑丈にしなければ・・・その時は良いが年数を重ねる毎に
その差が如実に表れる。
腕相撲が強いから力がある・・・そうではなく総合力の強さが重要

＊総合力を基本とする自衛官の体力錬成
重い物を持って長距離移動など、足腰の強さが必ず必要になる
持久力も含めた総合力と言えるのでは・・・。
（小銃や様々な所持品）

極端なタイトル名だが、考え方はそういうことである。
ただし、人間はある程度均等に肉が付くものですが、
極端な部分的トレーニングなどを用いれば有り得なくもない。

しかし現実にはこのようなタイトル又はその逆のスタイルであれば、私だけかもしれないが、
ちと・・・恥ずかしいような気もする・・・。
ただし逆の場合には見栄えが良い・・・先を見越して考えると・・・。

よって都会などでの ぶつかりおじさん などは、
ぱっと見の見た目だけでぶつかっていくと、下半身を鍛えている方からすると、
勝手にぶつかってきて勝手に吹き飛んでいったという
一人芝居的な感想になるのでは・・・。

同じニュアンスの内容の 掲載している動画あり

話があるようだから車から降りただけ

基本的にプロの格闘家なので、暴力沙汰で警察のお世話にはなりたくない気持ち